

大衆を門争に動員する役割を担ふべきである。

(三) 労働者大衆の直接的な不平、要求は最もよく産業的に統一され、従つて門争されるが故に
五代会議団體は、その組織は産業的に先行するべきである。その故に門争の下に地域の
五代が組織され、組織は先行するべきである。かゝる門争組織は、發展過程に於ては、先づ地
域の五代が先に組織され、其次産業五代が成立するが如く、過程を取らざるが如く、
案件の不在に於ては、かゝる方針を採用せしむべきである。

この事は同時に、現代産業五代が存在し得る場合、於ては、その客観的條件の下に
於ては、金口的水通の門争體目により、現時的五代が先づ組織され、且つ産業五代が組織され
如き場合があることを忘るべきである。並置されて、地獄の五代は、かゝる場合の産業的
五代が組織への發展要素となるべきである。

(四) 五代会議は、米組織、右翼、中間派組合、大衆をも、資本主義階級に對する組織的門争に
動員し、参加せしめるが發展過程、中間派組合の大衆と、下からの共同戦線は、強固に構成
すべきである。従つてこれを組合統一運動と視せしむべきである。

(五) 五代会議の以上の如き性質は、その組織、機關と組合に比較して、より大衆的に、初歩
的性質のものからしめなければならぬ。この明白なる共同戦線は、工場従業員をその發展
組織ならしめ、ために努力せしむべきである。

(六) 最近に非難的警察取締りによる、門争に對して、門争を廢絶し得たかたに、大衆
的會議團體は不可能な場合、五代實行委員会が組織され、その決議が各工場に
傳へられ、煽動され、これが實行に移せしむべきである。

以上

工場従業員會運動に關する件

(一) 本案は別掲「工場代表者會議運動に關する件」の議案に最も密接なる關係を
持つものである。情勢の變化も同盟今日迄の経験及び就中五代運動の著し
き發展は、本工場従業員會運動に關する方針を更に具體化し、之を特に五代運
動との關係に於て指導機關となすべからぬ。
工場従業員會は、当面雇主の專制的官僚的支配と搾取とに對して門争すべく、組
織、未組織及び政治的傾向の如何にか、けらず、工場に於ける全従業員との共同戦線
體として組織されるものである。しかして、之は工場代表者會議の基礎單位となり、
雇主との門争に止るものでなくして、五代會議の組織單位として、組合—工場分会指導
の下に、金口の産業的地域的門争に全従業員を動員せしめるところの組織であ
る。

工場従業員會は以上によつて、明かしく、五代會議の基礎單位たるものであるが、こ
れが真にこの役割を果さんかためには、組合—工場分会による、去分を指導するべき水
ねばならぬ。即ち工場従業員會は五代會議の基礎單位であると同時に、工場分会が全
従業員をこの指導の下に門争に動員し得るところの組織である。

以上、待望、他組織との關係等の正確な認識、把握の下に於て、なされる工場従業
員會運動に於ては、吾々が過去に於て局部的に犯した過失——工場従業員會を、
組織するため、工場分会の活動を弱めたり、はては之を解散しなすこと、工場従業員會を
一工場獨立團體として固定せしめたこと、凡そこの門争を之を通じて行つて、遂に「工從」が
あり、組合分会は「不要」と思はしめたこと等々と云ふが如き——は直ちに矯正され
この運動の發展を招きし得るべきである。

吾々はこのにあらば、更に具體的に運動方針大綱を決つて、如く決定する。